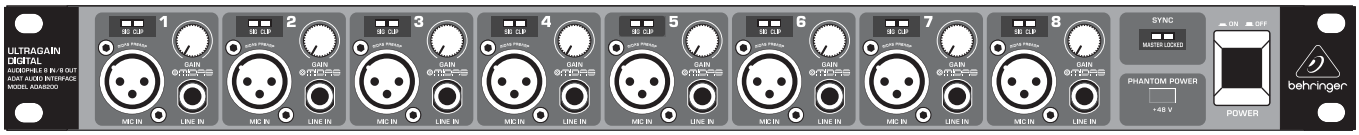
# クイックスタートガイド

JP




# ULTRAGAIN DIGITAL
# ADA8200

Audiophile 8 In/8 Out ADAT Audio Interface with Midas Mic Preamplifiers

V 7.0

behringer

## JP 安全にお使いいただくために

**CAUTION**
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
**ATTENTION**
RISQUE D'ÉLECTROCUTION !
NE PAS OUVRIR !

**注意**

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

**注意**

**1.** 取扱説明書を通してご覧ください。

**2.** 取扱説明書を大切に保管してください。

**3.** 警告に従ってください。

**4.** 指示に従ってください。

**5.** 本機を水の近くで使用しないでください。

**6.** お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

**7.** 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

**8.** 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

**9.** 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

**10.** 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

**11.** すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。

**12.** 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

**13.** 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

**14.** カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

**15.** 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**16.** 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

**17.** 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**18.** ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

**19.** 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

**20.** 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

**21.** 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

---

### 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

---

### 限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

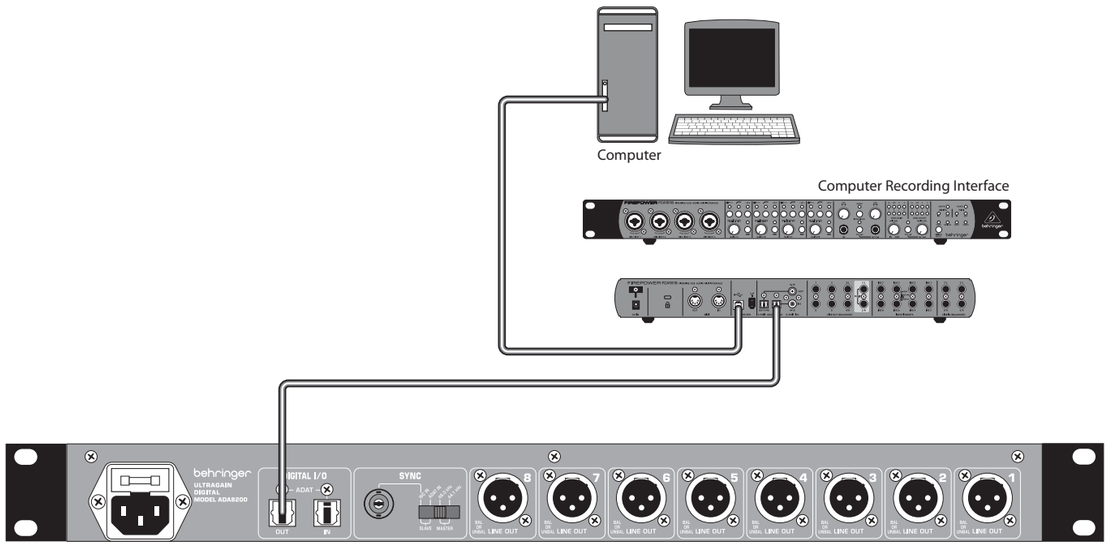


JP

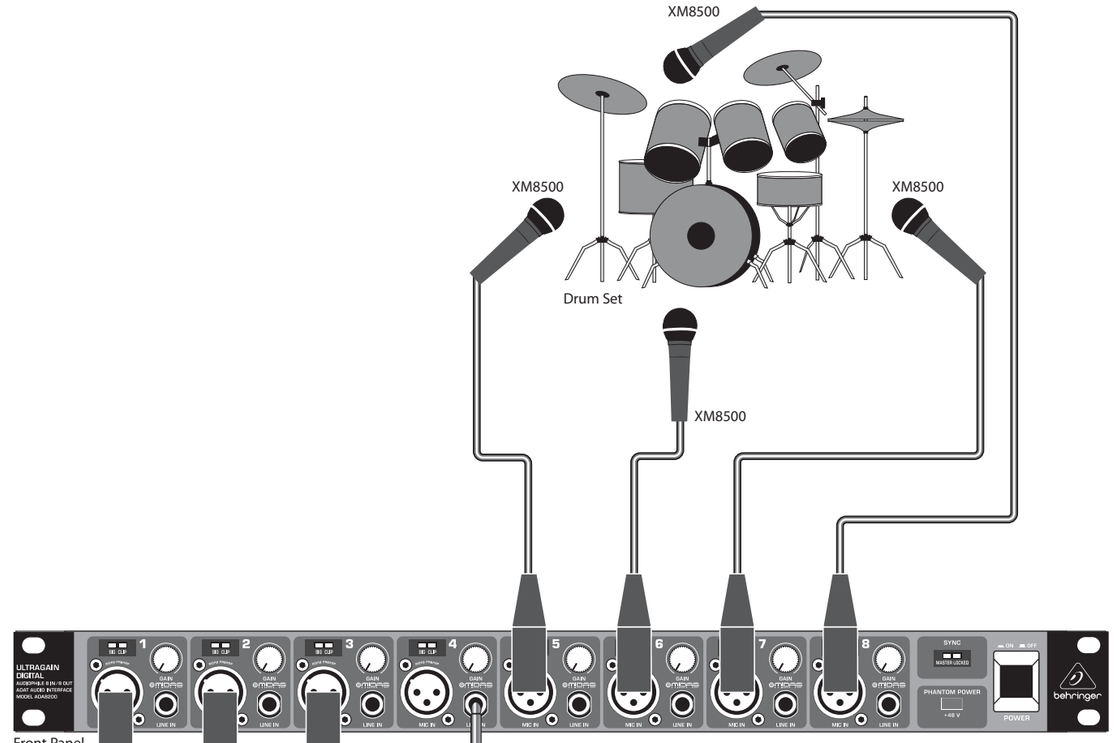
JP

# ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 フックアップ

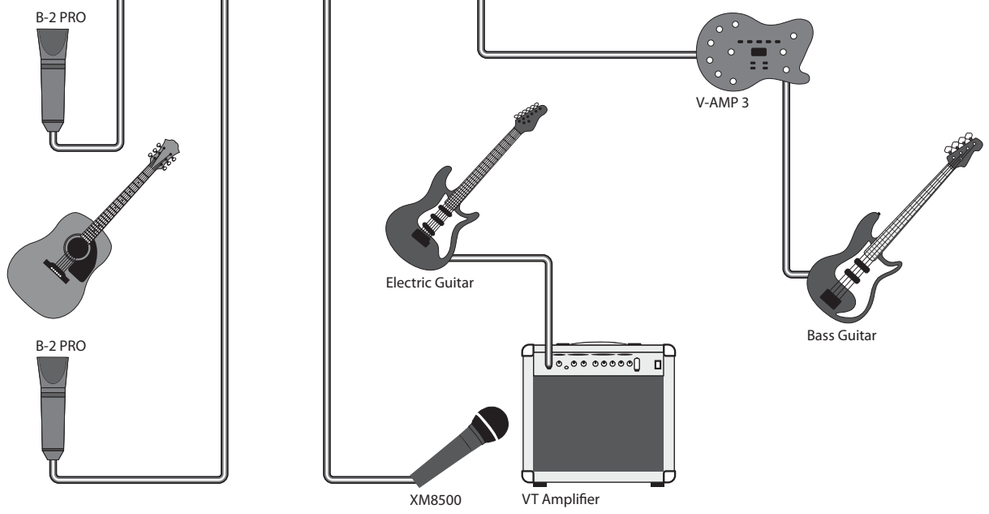
## ステップ 1: フックアップ




Rear Panel

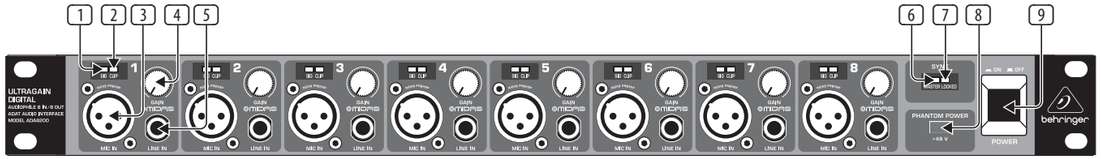


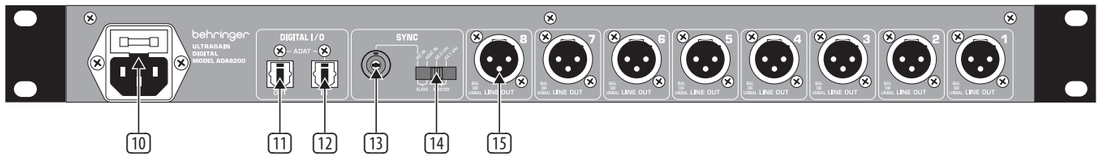

Front Panel



JP

# ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 コントロール




## ステップ 2: コントロール

1. **SIG** LED は入力信号を示しています。この LED は音声信号が入力された時に点灯します。
2. **CLIP** LED は入力信号が高すぎることを示します。この LED はチャンネルの音声信号にピークに達する時に点灯します。チャンネルのクリップを防ぐために GAIN ノブで信号レベルを抑えます。
3. **MIC IN** XLR 端子はマイクや楽器をMIDAS設計のプリアンプへ入力します。
4. **GAIN** ノブ はチャンネルの入力信号を調整します。GAIN ノブは MIC IN と LINE IN 両方に接続された入力信号を調整します。ゲイン幅はマイク入力用に +10~ +60 dB、ライン入力用に -10~ +40 dB です。
5. **LINE IN** はラインレベルの 1/4" TRS 入力端子です。
6. **SYNC MASTER** LED は ADA8200 がマスターワードクロックソース時に点灯します。外部ワードクロック機器は ADA8200 からの同期信号を受信します。
7. **SYNC LOCKED** LED は ADA8200 がマスターワードクロックソース時、また正常な外部ワードクロックソース (ADAT、ワードクロックイン経由) を受信しているときに点灯します。
8. **PHANTOM POWER +48 V** は +48 V のファンタム電源をオン / オフします。オン時にはファンタム電源がすべての MIC IN へ供給されます。
9. **ON/OFF POWER** スイッチは ADA8200 をオン / オフします。
10. 電源は AC コンセントに接続された IEC ケーブルで供給されます。IEC ケーブルは付属しています。
11. **8-CHANNEL DIGITAL I/O ADAT OUT** はアナログ入力からの 8 チャンネルデジタルオーディオ出力を ADAT 機器へ送ります。この出力端子は他のADAT機器へ TOSLINK ケーブルを使って接続します。
12. **8-CHANNEL DIGITAL I/O ADAT IN** は ADAT 機器からの 8 チャンネルデジタルオーディオ出力を 8 基のアナログライン出力へ送ります。この入力端子は他の ADAT 機器へ TOSLINK ケーブルを使って接続します。
13. **Word Clock Input**ーワードクロック同期のために外部機器と接続します。BNC 端子は SYNC セレクター(14 参照) が SLAVE > WC IN にスイッチされているときのみ有効です。 システム内のすべての機器 (例: デジタルミキサー、デジタルレコーダー、コンピューターレコーディングインターフェイス) はワードクロックを共有して同期します。
14. **SYNC** (同期設定切替スイッチ) は外部ワードクロックおよび外部クロックと内部サンプルレートを設定します。ADA8200 が外部クロックスレーブの場合、WC IN または ADAT IN に設定します。ADA8200 がクロックソースのマスターの場合、44.1 もしくは 48 kHz のサンプルレートを選択します。
15. **LINE OUT** オス XLR 端子は ADAT 入力端子からの D/A 変換されたオーディオを出力します。

# ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 はじめに

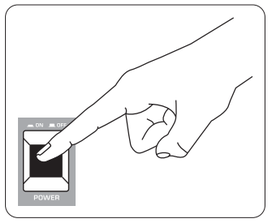
## ステップ 3: はじめに

**1** マイクまたは楽器をチャンネル 1-8 の入力へ接続します。

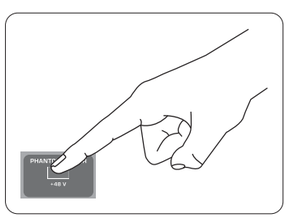
**2** TOSLINK ケーブルを使って ADAT OUT から ADAT オーディオ機器の ADAT IN へ接続します。The ADA8200 は デジタルミキサー、デジタルレコーダー、コンピューターオーディオインターフェイスなどへの 8 チャンネル分のアナログ接続が可能です。

**3** ワードクロックを設定します。ADA8200 がデジタルレコーディングシステムのマスタークロックであれば、リアパネル SYNC スイッチを MASTER の 44.1 kHz または 48.0 kHz のいずれかに設定します。フロントパネルの SYNC MASTER と SYNC LOCKED LED 点灯します。デジタルレコーディングシステム内で ADA8200 マスタークロックで無い場合には SYNC スイッチを SLAVE の ADAT IN または WC IN のいずれかに設定します。SYNC LOCKED LED 正常な同期信号が検出されたときに点灯します。

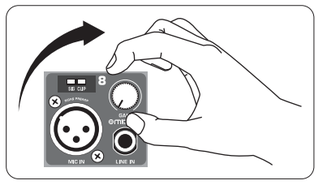
**4** POWER スイッチを押して ON の位置にしてください。




**5** コンデンサーマイクやアクティブダイレクトボックスなどを使用するときには +48 V PHANTOM POWER ボタンを押してファンタム電源を供給させます。




**6** マイクや楽器などのオーディオソースのゲインレベルを調整します。まず GAIN ノブを反時計回りに回し切ってください。GAIN ノブを時計回りに回してレベルを上げます。SIG LED が点灯します。ゲインが高すぎる時には CLIP LED が点灯します。これが起きた場合には GAIN ノブを少しずつ CLIP LED が点灯しなくなるまで GAIN ノブを時計回りに回してください。




**7** TOSLINK ケーブルを使って ADAT オーディオ機器の ADAT OUT と ADAT IN へ接続します。The ADA8200 は 8 チャンネル分のアナログ出力が仕様可能です。

**8** サラウンドサウンドミキシング用のモニター追加や別のミキサーを使ってのミキシング用途にアナログ出力を使用することができます。



JP

# 技術仕様

| | |
|---|---|
| **マイク入力** | |
| 設計 | Midas が設計したマイクプリアンプ |
| タイプ | XLR コネクター、電子平衡型ディスクリート入力回路 |
| ゲイン範囲 | + 15 ～ + 60 dB |
| 最大 入力レベル | +6 dBu @ +10 dB ゲイン（0 dB FS の場合） |
| インピーダンス | 2.7 kΩ バランス |
| ファンタム電源 | +48 V、切り替え可能 |
| **ライン入力** | |
| タイプ | ¼" TRS コネクタ、電子平衡型ディスクリート入力回路 |
| インピーダンス | 約 20 kΩ バランス、約 10 kΩ 不平衡 |
| ゲイン範囲 | -5 ～ + 40 dB |
| 最大 入力レベル | +26 dBu @ -10 dB ゲイン（0 dB FS の場合） |
| **ライン出力** | |
| タイプ | XLR コネクター、電子バランス |
| インピーダンス | 約 1 kΩ バランス、約 500 Ω 不平衡 |
| 最大 出力レベル | +16 dBu @ 0 dB FS |
| **デジタル入力** | |
| タイプ | TOSLINK、光コネクタ |
| フォーマット | ADAT、8 チャンネル、24 ビット @ 44.1 / 48 kHz |
| **デジタル出力** | |
| タイプ | TOSLINK、光コネクタ |
| フォーマット | ADAT、8 チャンネル、24 ビット @ 44.1 / 48 kHz |
| **同期** | |
| ソース | 内部 44.1 / 48 kHz、ADAT 入力、ワードクロック入力 |
| **ワードクロック入力** | |
| タイプ | BNC コネクタ |
| 入力レベル | 2 ～ 6 V のピークツーピーク |
| 周波数範囲 | 44.1 ～ 48 kHz |
| **システム仕様** | |
| 周波数範囲 | 10 Hz ～ 24 kHz @ 48 kHz サンプルレート |
| THD | < 0.008% |
| クロストーク | < -87 dB |
| **力** | |
| 電源 | 100 ～ 240 V AC |
| 消費電力 | 15 W |
| ヒューズ | T 1A H 250 V |
| 主電源接続 | 標準 IEC レセプタクル |
| **寸法** | |
| 高さx幅x奥行き | 約 44.5 x 482.6 x 217 mm (1 ¾ x 19 x 8 ½") |
| 重量 | 約 2.1 kg (4.6 lbs) |

# その他の重要な情報

## JP その他の重要な情報

**1.** ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You